

(実務経歴欄及び従事した主要水路測量欄記入例)

水路測量に関する実務経験									
事業所代表者の証明を受けること。 証明の得られない場合は別紙誓約書を添付すること。									
番号	事業所				実務経験年数			証明区分	
	名称	所属部課	所在地	所属期間	従事比率	年	月	証明書	誓約書
1	日本水路測量(株)	技術部測量課	東京都大田区羽田1-12-6	2021年3月 2008年8月	70%	8	10	○	
2	(株)近畿港湾調査	海洋調査部技術課	神戸市生田区小津1-5	2003年3月 1996年10月	70%	4	7		○
3	〃	〃 調査課	〃	1996年3月 1992年4月	70%	2	10		○
4				年 月 年 月	%				
5				年 月 年 月	%				
実務経験年数合計 16年 3か月								この欄に○印を付けて区分すること。	
従事した主要水路測量 (上記の実務経験について、それぞれの番号に対応させて記入のこと。) 記載が必要なのは、港湾2級での1次試験免除を申請する場合での「港湾の測量実務6年以上」に限る。									
番号	作業の名称	水路測量の種類				作業期間			
		①	②	③	④	年	月		
1	横須賀港深淺測量	○		○	○		2.5		
2	名古屋港○○埠頭水路測量	○	○	○	○		1.0		
1. 水路測量の種類は、①基準点測量、②海岸線測量、③潮汐観測、④水深測量(海上測位を含む)である。 2. 番号は、「水路測量に関する実務経験」欄の番号と対応させること。 3. 従事した水路測量の種類の種類に○印を記入のこと。									

* 実務経験年数により「港湾2級の1次試験免除」の申請をする場合は事前にご連絡ください。

一般財団法人日本水路協会 技術指導部 電話：03-5708-7076

* 実務経験年数の従事比率は、通常71%以下となります。

(1年間の労働日数を260日として、260日/365日=0.71)

* 受験願書類は、受付締切日までに当協会必着のこと。

* 受験料は、検定試験案内の別表2のとおりです。

* 受験料の振込みがない場合、受験はできない場合があります。